

F. Chopin

ショパン 没後170年記念コンサート ~美しく、そして祖国への想いに溢れて~

2019 11.4 [明・振休]

岡山市民文化ホール

岡山市中区小橋町一丁目1-30

15:00 開場 / 15:30 開演

一般前売 3,000円 (当日3,500円)

学生前売 1,500円 (当日2,000円)

中学生以下無料

※3歳未満のお子様のご入場はご遠慮願います

Program

- ♪ 革命
- ♪ 英雄ポロネーズ
- ♪ ポーランドの歌より
- ♪ オペラ「ノルマ」より「ご覧なさい、ノルマよ」
- ♪ 幻想曲
- ♪ 別れの曲・木枯らし
- ♪ 王宮のコンセル第2番より プレリユード 他
- ♪ ノクターン2番・前奏曲7番・雨だれ
- ♪ チェロソナタより
- ♪ レクイエム(モーツァルト)より 第1曲 入祭唱

プログラムは変更になる場合があります。

Player

[ピアノ] 大石 邦子・小川 佳那子・鴨井 敦子・重利 和徳
谷 以知子・藤田 早苗・上杉 智穂*

[声楽] 乙倉 寧子・片山 恵理・桑原 直美・畑山 香
山岸 玲音*

[古楽器] 平井 礼子・天本 由美*・野口 真紀*

[チェロ] 三船 文彰*

[ナビゲーター] 山岸 玲音*

[演出・脚本] 中山 敬子

[音楽監督] 佐々木 英代

[合唱] ショパン没後170年記念合唱団

指揮 佐々木 英代

エレクトーン 高橋 慶衣*

乙倉 寧子 片山 恵理 河口 慶幸 畑山 香

桑原 直美 江口 由美子* 十川 知子* 脇本 恵子*

近藤 尚哉* 加藤 充美* 豊野 剛士* 山崎 泰弘*

伊藤 正紀 岩堀 仁彦* 日下 不二雄* 前島 皎仁* 山岸 玲音*

*は賛助出演

あなたもピアニスト! コンサート用クランドピアでショパンをひこう!

11月3日 13:30~ルネスホール金庫棟にて(参加費 1,000円/聴講無料 ※ともに事前申込み必要)
参加申し込みは 9月1日より(先着順で10~15名程度)。氏名・年齢(学生の場合は学校名を記入)演奏曲目・演奏時間
(5分以内。何分何秒まで記入)・連絡先(電話およびメールアドレス)記入の上 okayama@o-ennsouka.jpへ

- 主 催: 岡山県演奏家協会 / 岡山県 / 公益社団法人 岡山県文化連盟 / おかやま県民文化祭実行委員会 / 文化がまちにある! プログラム in 備前実行委員会
- 共 催: 岡山市 / 岡山市芸術祭実行委員会 / 公益財団法人 岡山市スポーツ・文化振興財団
- 協 力: 岡山パッハカンタータ協会 / ルネス・アカデミー“アルテ・シェニカ”
- 後 援: 山陽新聞社 / RSK山陽放送
- お問い合わせ: 岡山県演奏家協会事務局 ☎086-225-4524 ☎090-8062-6239 (岡本)
- チケット取扱: アルスクらしきチケットセンター ☎086-434-0010 / インディスタ ☎086-422-1457
岡山シンフォニーホールチケットセンター ☎086-234-2010 / ぎんざや ☎086-222-3244

乙倉 寧子 (ソプラノ)

作陽音楽大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。岡山県演奏家協会主催のコンサートや街角コンサート、オペラ劇団トロヴァトーリコンサート等に出演。合唱指導では、岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテストにおいてジュニアの部金賞受賞、NHK全国学校音楽コンクール小学校の部岡山県大会では過去何回も金賞を受賞し中国大会へ、全国童謡歌唱コンクールではこども部門において中国四国ブロック大会で金賞を受賞し全国大会へ進まされるなど、児童合唱指導に力を入れている。これまでに白石由美子、阿部靖子、榎敏幸の諸氏に師事。現在、岡山市立財田小学校講師、KJくすのきコーラス指導者、岡山県演奏家協会会員、オペラ劇団トロヴァトーリ所属。

桑原 直美 (ソプラノ)

国立音楽大学声楽学科卒業。東京二期会オペラスタジオ第32期終了「新進声楽家のタペ」に選出される。東京において2度のジョイントリサイタル。オペラ「魔笛」を経て帰国。「メサイア」「グローリア」「美しきエレノ」のソリスト。オペラでは「ワカヒメ」「四人の頑固者」「笠地蔵」「英雄たちのクライマックス」「アマールと3人の王様」「泣いた赤鬼」「こもり」「目黒のさんま」「宿屋の仇討ち」に出演。現在、済生会カルチャーセンターにおいて「大人のピアノ」「発声」「ミュージカルソングを歌おう」の三講座講師。朝日塾中等教育学校非常勤講師、岡山県演奏家協会会員。オペラ劇団トロヴァトーリ所属。

平井 礼子 (チェンバロ)

大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業後、多くのコーラスでピアノ伴奏をする傍ら後進の指導を行い、全日本ピアノ指導者協会ヒティナピアノコンペティション指導者賞4度受賞。若手演奏家支援、子供コンチェルト等を企画。『古楽アンサンブルフルーリサン』に所属し、教会、病院、美術館等に多数のコンサート活動中。2016「3.11への祈り」東日本大震災追悼コンサートにてチェンバロのソロ演奏。ピアノを中山敬子、チェンバロ、通奏低音を岩淵恵美子に師事。ベルギーでチェンバロの巨匠ロバール・コーネン氏にレッスン受講。岡山県演奏家協会会員。

小川 佳那子 (ピアノ)

山陽女子高等学校音楽科ピアノ演奏専攻、神戸女学院大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻卒業。第46回山陽学生音楽コンクールピアノ部門高校の部第1位。第9回上代記念音楽コンクール高校生の部第1位・おかやま県民文化祭受賞。第36回飯塚新人音楽コンクール第5位入選。これまでにピアノを高七重、重利和徳、近藤邦彦、古川五巳、上村英郷、岡田将、Ya-Fei Chuang、エレクトーンを小林一美の各氏に師事。岡山県演奏家協会会員。

重利 和徳 (ピアノ)

岡山城東高校、東京藝術大学、くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。くらしき作陽大学音楽専攻科ピアノ専攻修了。第46回全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位、第76回読売新人演奏会出演。フッペル平和記念第13回島根ピアノコンクールにてフッペルグランプリ及びコンチェルト大賞受賞。第9回上代記念音楽コンクールにて、最優秀指導者賞受賞。WINER MUSIC SEMINAR (International Master Classics 2013)にて、Johannes Kropfitschに師事。全日本ピアノ指導者協会 (PTNA) 正会員、日本ピアノ教育連盟会員。現在、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学、講師。岡山県演奏家協会会員。

藤田 早苗 (ピアノ)

山陽女子高等学校音楽科卒業。桐朋学園芸術短期大学卒業、卒業演奏会に出演。第25回山陽学生音楽コンクール高等学校ピアノ部門第3位。第7回・第8回(開)日本ピアノ教育連盟主催ピアノ・オーディション奨励賞及び、本選出場。第17回飯塚新人コンクール入選。第8回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門好演賞。山縣純子・中山敬子・金澤桂子・(故)中島和彦の諸氏に師事。岡山県演奏家協会会員。

天本 由美 (フルート・トラヴェルソ)【賛助出演】

東京音楽大学器楽科フルート専攻卒業。フルートを星島明郎、植村泰一、細川順三の諸氏に、フルート・トラヴェルソを中村忠氏、リコーダーを神谷徹氏、通奏低音法を岩淵恵美子氏に師事。2005年より「パロック音楽の午後」と題したコンサートシリーズに参加、またソロ活動、パロックダンスの伴奏、他の演奏家との共演などにも精力的に活動している。岡山フルートの会、倉敷リコーダー・アンサンブル「あひびい」、岡山古楽アンサンブル、パロックアンサンブル「フルーリサン」に所属。

上杉 智穂 (ピアノ)【賛助出演】

中国短期大学音楽学科器楽専攻卒業。音楽科定期演奏会、中・四国新人演奏会等出演。近年はアンサンブルピアニストとして幅広く活動。声楽、器楽のリサイタル伴奏をはじめ、各種コンサート、コンクール等に活動している。オペラに於いては多数の公演に携わり、ピアノ伴奏での全幕公演や本公演でのセッコチェンバロなど担当する。奏楽堂日本歌曲コンクールに於いては、2003年作曲部門の発表、2010年歌唱部門受賞者記念コンサートに出演。2012年、2018年東京文化会館にて二期会サミットコンサートに出演。現在、中国二期会ピアニスト、ふくやま日本歌曲演奏会会員及び運営委員

高橋 慶衣 (エレクトーン)【賛助出演】

山陽女子高校音楽科卒業。高知大学教育学部作曲専攻、同大学院修士課程修了。2005年・2006年、日本武道館にてエレクトーン演奏、作品発表。2005年・2007年、ヤマハエレクトーンコンクールフルーリナリスト。2012年高知にて、オーケストラ演奏による作品を発表。第43回中国四国音楽教育研究大会、合唱曲編曲担当。現在、音楽教室講師、山陽女子高等学校講師。

佐々木 英代 (音楽監督)

国立音楽大学声楽科卒業。声楽を(故)四谷文子、発声法を(故)木下武久、指揮法を小泉ひろしの諸氏に師事。特に日本歌曲を得意とし、1976年より近代音楽研究会を主宰。現在、岡山県演奏家協会会長。合唱指導多数。あっぱれ!岡山地域文化賞受賞。岡山県芸術文化賞受賞。第11回マルセンスポーツ・文化賞〜特別賞受賞。2015年には京都・仁和寺より表彰される。

片山 恵理 (ソプラノ)

くらしき作陽大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。2004年よりおかやま音楽祭「コンサート電車」に出演。また、同音楽祭の街角コンサート「大好きクラシック」をプロデュース。2005年、北カルフォルニア桜祭りに参加、またサンゼの高齢者福祉団体「友愛会」にてソリストとして出演。おもに所属団体主催のコンサートを中心に数多く出演。これまでに佐々木英代、遠藤昌秀、榎敏幸の諸氏に師事。現在、朝日塾小学校教諭。岡山女声合唱団「華」ヴォイストレーナー兼団長。倉敷シティーオペラ研究生。近代日本音楽研究会会員。岡山県演奏家協会会員。

畑山 香 (ソプラノ)

山陽女子高等学校音楽科卒、国立音楽大学声楽学科卒、東京二期会オペラスタジオマスタークラス修了、東京で演奏活動後イタリアへ渡り、バルマにてオペラ「ドン・ジョヴァンニ」のツェルリーナでイタリアオペラデビュー、各地でコンサート活動後2000年帰国。現在は岡山県下でオペラ・コンサート・ディナーショーなどの演奏活動の他、後進の指導にあたる。山陽学生音楽コンクール第1位・日本クラシック音楽コンクール関東地区好演賞。声楽を矢部禮子、依田喜美子、佐藤由子、Maurizio Colacicchi、Michela Sbuliati、榎木和敬、慶児道代各氏に師事。岡山県演奏家協会会員、山陽女子高等学校非常勤講師、コーラスサークルU-mammy's指導者。

大石 邦子 (ピアノ)

大阪教育大学特設音楽課程ピアノ専攻卒業。大阪にてモーツァルト没後200年コンサート、「21世紀のアーティスト」シリーズで大阪 CMC アカデミア管弦楽団と3度共演他、ソロ、2台のピアノ等の演奏会に出演。同時に声楽の伴奏者としても活躍。岡山にて「クリスマスチャリティーコンサート」やヤマハ主催の「名曲タイム」に出演。又、ブルガリア国立室内管弦楽団、ニュージランド弦楽四重奏団と共演。1999年〜2002年、シンガポール在住中にジョイントリサイタル、チャリティーコンサート、ピアノリサイタルを開催。2002年フダベストでチャバ・キラライ氏のピアノマスタークラスを受講。綾井加代子、岡坂恭子、小柳芳子、田中敏二、白石智英子、ジョン・シャブリーの諸氏に師事。現在、岡山県演奏家協会副会長。

鴨井 敦子 (ピアノ)

国立音楽大学卒業。(故)守分睦子、服部裕充枝、萩野美穂、坪田正樹、野村英子、近藤邦彦の諸氏に師事。第22回山陽学生音楽コンクール第1位。岡山若い芽のコンサート、教育音楽学科ピアノ演奏会、国立音楽大学同調会主催フレッシュコンサート、岡山県演奏家協会主催各コンサート、ヤマハピアノ名曲タイムコンサートに出演の他、1999年3月の初リサイタル以後、数々のソロコンサートを行う。また、声楽、器楽、合唱等の伴奏でも多数の演奏会に出演している。現在、音楽教室ピアノ講師。岡山県演奏家協会会員。

谷 以知子 (ピアノ)

4歳よりピアノを始める。東京芸術大学附属音楽高等学校卒業。中国短期大学音楽科卒業。第41、42回岡山県新人演奏会出演。ヤマハジュニアオリジナルコンサート、岡山若い芽のコンサート出演。岡山フィルハーモニー交響楽団と自作曲シンフォニックコンチェルト共演。笹岡あおい氏に師事。岡山県演奏家協会会員。

山岸 玲音 (ナビゲーター・バリトン)【賛助出演】

三育学院短期大学英語学科、イメージフォーラム映像研究所卒。声楽を父・山岸靖に師事。2004年、「仮面舞踏会」シルヴァーノ役でオペラデビュー。以後「椿姫」「ラ・ボエーム」「イル・トロヴァトーレ」「ランメルモールのルチア」「蝶々夫人」「カルメン」「トスカ」「魔笛」「フィガロの結婚」など他多数のグランドオペラに出演。西日本を中心に主役から脇役まで深い役作りで演じ、各プロダクションから信頼を得ている。ひろしま国際オペラスタジオ (HIOS) 実行委員。

野口 真紀 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)【賛助出演】

国立音楽大学卒業。在学中よりヴィオラ・ダ・ガンバを神戸樹美氏に師事。W.クイケン氏のマスタークラスを受講する等研鑽を積む。ポストン古楽祭、ラフォル・ジュルネ・オ・ジャポン、NHKFM「名曲コンサート」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等に出演、国内外で幅広い活動を行っている。CD録音多数。現在神戸樹美ヴィオラ・ダ・ガンバ合奏団、北摂ヴィオールコンサートメンバー。日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会会員。

三船 文彰 (チェロ)【賛助出演】

歯科医師。台湾台南県生まれ。朝日高等学校を経て、国立台湾大学歯学部卒業。14歳の時チェロを始め、斉藤秀雄氏の最後の門下生となる。チェロ演奏の他、音楽プロデューサーとして内外の一流演奏家を招いてのコンサートを100以上企画。ピアノの巨匠ルース・スレンチェンスカを10回日本に招き、数十回の演奏会とCD「ルース・スレンチェンスカの芸術」19枚を制作、「レコード芸術」誌で特選。岡山県芸術文化賞受賞。

中山 敬子 (演出・脚本)

大阪音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。1987年、大阪・岡山にて「ピアノ・デュオのタペ」を開催。1999年、岡山にてピアノ・デュオリサイタル。2012年ソロ・リサイタル。2017年ウィーンにて協奏曲の演奏。2019年10月リサイタル開催。演出・脚本において2010年、岡山県演奏家協会主催の「ショパン・シューマン生誕200年」で初企画、演出。以後、毎年企画コンサートの脚本・演出をし、今年で10回目となる。美しい音楽、わかりやすい解説、映像、照明をコラボさせた舞台作りで、音楽の魅力を一層引き出す演出を目指す。現在、岡山県演奏家協会副会長、グループアンダンテ主宰。佐藤千子、(故)中島和彦、高野権子の諸氏に師事。

